

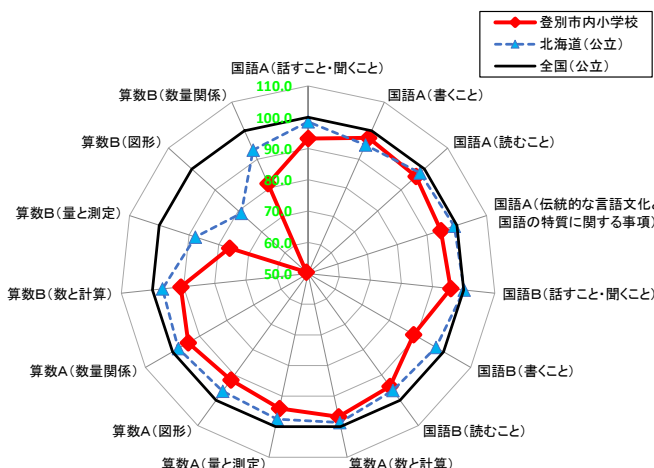
■登別市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:8校、児童数:341人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

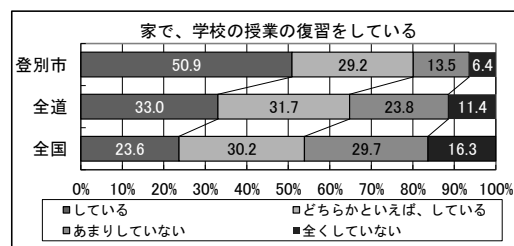
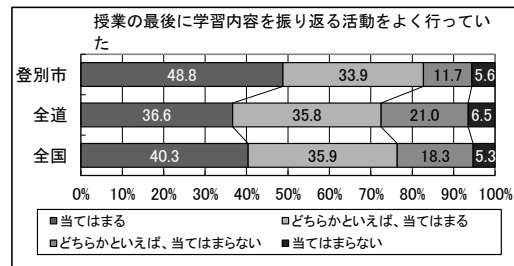
※すべての学校が後日実施のため、目安として示しています。

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

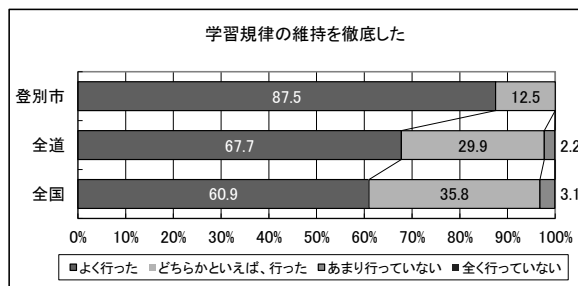
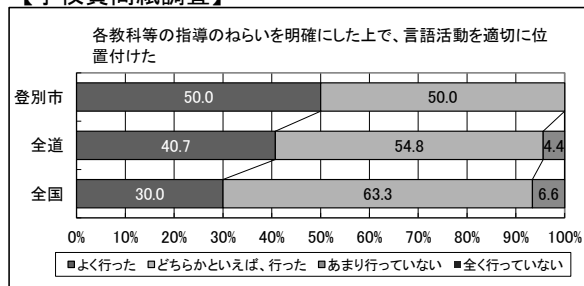


※登別市内小学校の状況等については、天候の影響により後日実施した8校の調査結果を示しているため、他の市町村ページと掲載内容が異なります。

【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「書くこと」が他の領域より高くなっている。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」が他の領域より高くなっている。 ○ 算数A・Bでは、「数と計算」が他の領域より高くなっている。 ※ すべての学校が後日実施のため、全国の平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。	○ 授業の最後に学習内容を振り返る活動を行ったことにより、学習課題に対する自分の学びを確認する学び方が身に付くとともに、主体的に家庭学習に取り組むなど、家庭学習の習慣化が図られたと考えられる。 ○ 登別市教育実践研究奨励校の指定や、登別市教育研究会の活動を奨励するなど、各校の校内研修による実践を基盤とした全市的な取組により、言語活動の充実や学習規律が徹底され、各学校における授業改善が図られたと考えられる。
児童質問紙	○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「学習規律の維持を徹底した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【登別市の学力向上策】

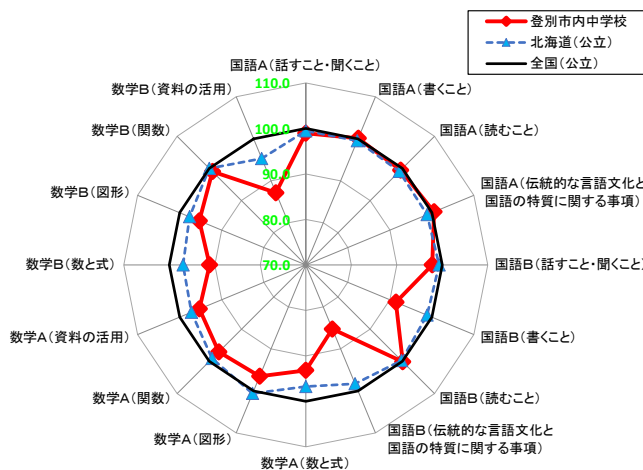
- ◎ 市独自に配置した学習指導員による登別版チャレンジドリルの作成や各学校の学力対策の支援
- ◎ 放課後や長期休業中の学習サポートの充実に向けた教材の作成や配付、地域住民による学習支援
- ◎ 学校図書館司書の配置や市立図書館と学校図書担当者の相互連携による読書環境の充実
- ◎ 退職教員等外部人材活用事業を活用した放課後学習会の実施
- ◎ 全校の代表者参加による教育課程課題検討委員会の開催、市教委からの授業改善に係る方向性の提示や各学校の全校体制による学力向上策の交流・協議による成果の還元

■登別市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:333人)

【教科全体の状況】

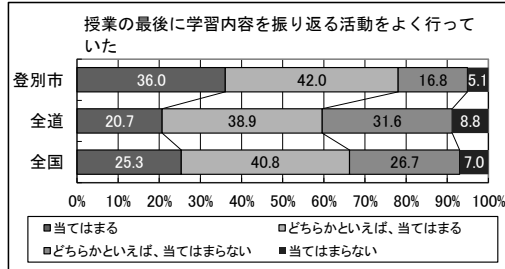
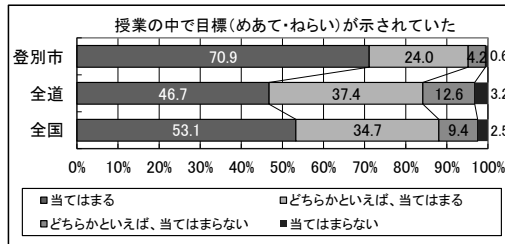
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

※すべての学校が後日実施のため、市内の教科全体の状況については示していません。
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

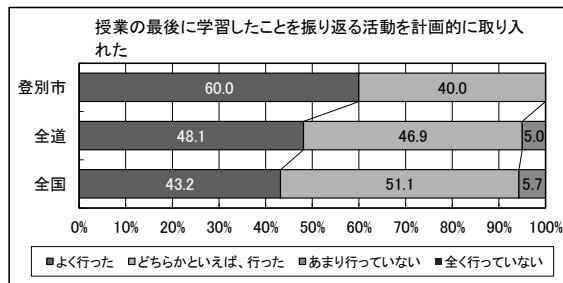
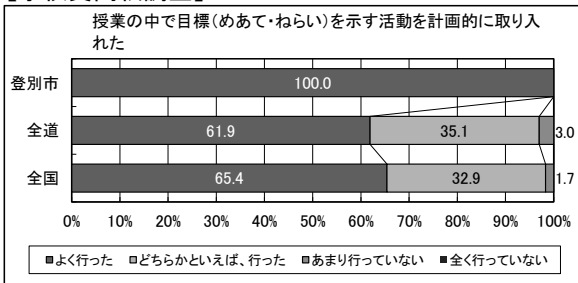


※登別市内中学校の状況等については、天候の影響により後日実施した5校の調査結果を示しているため、他の市町村ページと掲載内容が異なります。

【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が他の領域より高くなっている。 ○ 国語Bでは、「読むこと」が他の領域より高くなっている。 ○ 数学A・Bでは、「関数」が他の領域より高くなっている。 ※ すべての学校が後日実施のため、全国の平均正答率との差ではなく、領域別の状況を分析しています。	○ 市全体で、授業における目標の提示や振り返りの位置付けについて共通理解を図り、各学校が組織的に取り組んだことにより、生徒が目的意識をもって、主体的に学習に取り組むようになったと考えられる。 ○ 各学校の授業において、導入で目標を示すなど、生徒に学習の見通しをもたせ、終末で学習内容を振り返り、自分の学びを確認する活動を位置付けたことにより、学習内容の定着が図られたと考えられる。
生徒質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていた」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。	
学校質問紙	○ すべての学校が、「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れた」と回答している。 ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【登別市の学力向上策】

- ◎ 市独自に配置した学習指導員による登別版チャレンジドリルの作成や各学校の学力対策の支援
- ◎ 放課後や長期休業中の学習サポートの充実に向けた教材の作成や配付、地域住民による学習支援
- ◎ 学校図書館司書の配置や市立図書館と学校図書担当者の相互連携による読書環境の充実
- ◎ 退職教員等外部人材活用事業を活用した放課後学習会の実施
- ◎ 全校の代表者参加による教育課程課題検討委員会の開催、市教委からの授業改善に係る方向性の提示や各学校の全校体制による学力向上策の交流・協議による成果の還元